

## 南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金

## 「大学提案枠」について

## 1 概要

目的	大学が自身の持つ専門知識や技術を活用し、地域や市全体をフィールドに地域課題を解決するための取組みを支援する。	
交付対象者	南丹市市内に拠点を置く、または市と協定を締結する大学、大学校及び専門学校 (例) 連携協力包括協定の締結校(平成30年3月現在) 佛教大学、明治国際医療大学、京都府立大学、学校法人二本松学院(京都美術工芸大学、京都伝統工芸大学校、京都建築大学校)、同志社大学政策学部・大学院総合政策学研究科	
交付対象事業	<b>課題設定型事業</b> 市が設定したテーマに基づき提案した、社会的または地域的な課題の解決に資する事業	20万円
	<b>自由提案型事業</b> 自由なテーマで提案した、社会的または地域的な課題の解決に資する事業	20万円
補助率	交付対象経費の10/10	
条件	(1)年度内に完了する事業であること。 (2)新規の事業、または、新たな展開を図る既存事業であること。	
その他	募集期間：平成30年11月12日(月)～平成30年12月10日(月) ※平成30年度は最大5提案に対して交付予定	

## 2 従来枠(一般枠、学生チャレンジ枠)との相違点

- (1) 同一団体への交付に3回の上限を設けない
- (2) 2回目以降の提案の際に「事業の効果」を検証  
※結果が可視化されるまでに時間を要する場合もあることから、検証結果の是非を交付判断の基準にはしない。
- (3) 備品購入費の事業費3割超過とパソコン等の購入を条件付きで認める

3 申請状況

	団体名	事業名
1	佛教大学社会学部 南丹市の将来研究会	持続可能な南丹市モデルの構築に関するシンポジウムの開催
2	京都府立大学	定住促進関連事業の実用重視評価によるプログラム評価 - 新型評価による定住促進関連事業の評価と発信 -
3	明治国際医療大学	南丹市における防災・救急救助計画シミュレーション事業

(参考) 各提案枠概要一覧

		一般枠	学生チャレンジ枠	大学提案枠
交付対象 事業	自由提案型事業	20万円	10万円	20万円
	課題設定型事業	20万円	10万円	20万円
補助率		交付対象経費の 10 / 10		
条件		(1) 年度内に完了する事業であること。 (2) 新規の事業または、新たな展開を図る既存事業であること。		
交付回数		当該年度につき 1 団体 1 事業 (大学提案枠は 1 大学につき 1 事業)		
交付上限		3 回	3 回	なし
事前相談	自由提案型事業	必要に応じて	必須	必要に応じて
	課題設定型事業	必須	必須	必須
募集期間		平成 30 年 4 月 2 日～6 月 11 日		平成 30 年 11 月～ 平成 30 年 12 月 10 日
審査項目	課題の把握	●	●	●
	斬新さ	●	●	●
	実現性	●	●	●
	継続性	●	●	●
	自主性・自発性	●	●	●
	事業の効果			● ※ 2 年目以降
その他		平成 30 年度 交付：24 件	平成 30 年度 交付：1 件	備品購入費について下 記を条件付きで認める。 ・ 事業費 3 割超過 ・ パソコン等の購入